

米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債 利回り	WTI 原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万 BTU)
	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り			
2020年12月31日	812.30	11.11%	7,759.35	1.52%	20,258.86	3.36%	0.91%	48.52	2.54
2021年3月31日	990.61	8.73%	8,238.48	1.48%	21,944.84	3.19%	1.74%	59.16	2.61
2021年4月30日	1,061.42	8.11%	8,678.16	1.41%	23,726.14	2.95%	1.63%	63.58	2.93
前月比	7.1%	-0.62%	5.3%	-0.07%	8.1%	-0.24%	-0.11%	7.5%	12.4%
年初来	30.7%	-3.00%	11.8%	-0.11%	17.1%	-0.41%	0.71%	31.0%	15.4%
前年比	45.5%	-3.75%	46.0%	-0.64%	33.4%	-1.20%	0.99%	237.5%	50.4%

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE NAREIT All Equity REITs Index、すべて配当込み
(出所)ブルームバーグ

《先月の米国MLP市場の動き》

4月のアレリアンMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)指数は、上昇しました。

上旬は、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大による経済活動正常化への期待や米金融緩和の長期化観測などを背景に株式市場全体が堅調となる中、MLP市場は上昇しました。

中旬は、経済活動の正常化が進み、エネルギー需要が持ち直すとの見方を背景に原油価格が上昇したことなどにより下支えされ、MLP市場は底堅い動きとなりました。

下旬に入ってから、米景気回復への期待が根強い中、MLP市場は月末にかけて上昇する展開となりました。

《米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移》

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数

(2019年末=100)



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利

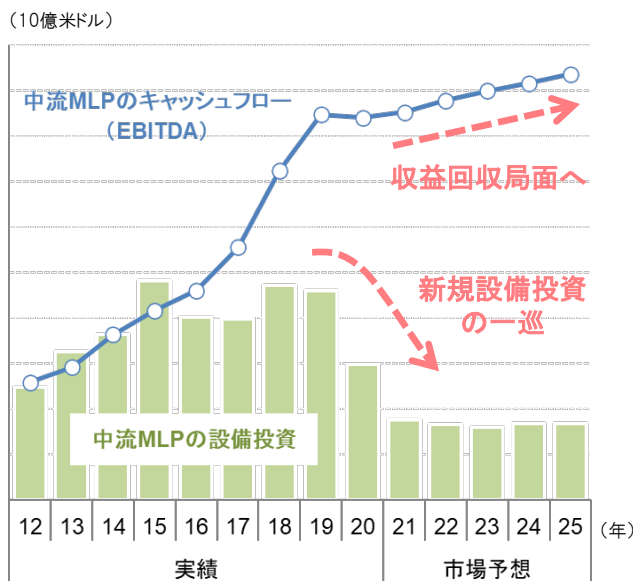


※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE NAREIT All Equity REITs Index、すべて配当込み
(期間)2020年1月2日~2021年4月30日
(出所)ブルームバーグ

《MLPのキャッシュフローと配当動向》

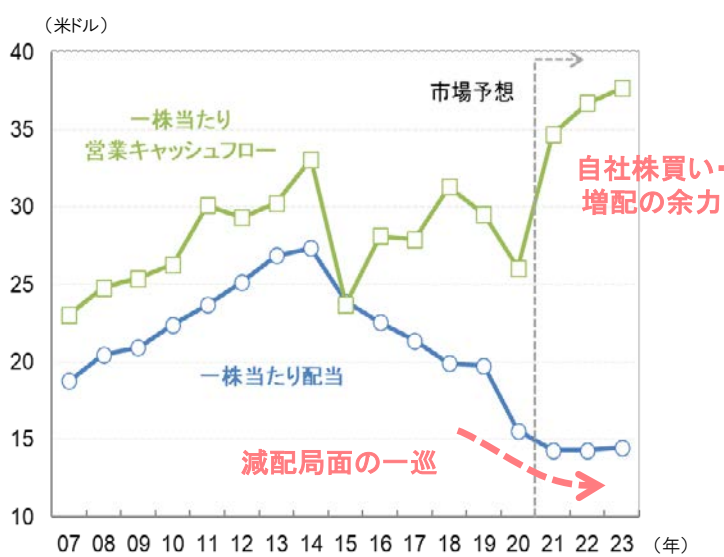
- 2020年以降、中流MLPによる新規設備投資は一巡し低位での推移が予想されるものの、これまで開発したインフラ資産からのキャッシュフローの回収が進むことで、引き続き中流MLPは安定的な収益の拡大が見込まれています。
- MLPの一株当たり配当は、2021年以降は減配の動きが終息すると予想されており、キャッシュフローの改善から潜在的に自社株買いや緩やかな増配が期待されます。

MLPのキャッシュフローと設備投資額の推移



※集計対象は中流MLP30銘柄
 ※予想は2021年3月末時点の市場予想
 (期間)実績:2012~2020年、予想:2021~2025年 (出所)ファクトセット

MLPの一株当たり営業キャッシュフロー・配当の推移



※集計対象はアレリアンMLP指数採用銘柄
 ※予想は2021年3月末時点の市場予想
 (期間)実績:2007~2020年、予想:2021~2023年 (出所)ファクトセット

《2021年1-3月期の決算状況》

- 4月より米国MLP・中流エネルギー企業の2021年1-3月期の決算発表が始まっています。現時点で発表済みの主要MLP・中流エネルギー企業の利益(調整後EBITDA)は、概ね市場予想を上回る結果となっています。

米国MLP・中流エネルギー企業の2021年1-3月期の決算状況

銘柄名	公表日	調整後EBITDA	前年比	市場予想対比
Kinder Morgan	4月21日	28.14億米ドル	+52.3%	↗
ONEOK	4月27日	8.66億米ドル	+23.6%	↗
Crestwood Equity Partners LP	4月27日	1.65億米ドル	+9.2%	概ね一致
Magellan Midstream Partners LP	4月29日	3.44億米ドル	-9.5%	↗
Shell Midstream Partners LP	4月30日	2.01億米ドル	+6.9%	概ね一致

(出所)各種報道等 ※2021年4月末時点

《先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース》

- (4月5日) Sempra Energy社は子会社のSempra Infrastructure Partners(非上場)の持分20%をプライベート・エクイティ投資会社のKKRIに売却することで合意。KKRIによる取得額は33.7億米ドル。Sempra Infrastructure Partnersは北米やメキシコにおいて、液化天然ガス(LNG)や天然ガス、再生可能エネルギーに関連したインフラを開発・運営。
- 米国MLP・中流エネルギー企業は、一般的にその期の決算発表の前に配当を発表することが多く、4月から2021年1-3月期の配当の発表が始まっています。配当発表済みの主要MLP・中流エネルギー企業については、概ね前期から配当が据え置かれています。(下表)

米国MLP・中流エネルギー企業の2021年1-3月期の配当動向

銘柄名	公表日	配当伸び率		予想配当 利回り
		前期比	前年比	
Enterprise Products Partners LP	4月8日	±0.0%	+1.1%	7.8%
Genesis Energy LP	4月8日	±0.0%	±0.0%	6.5%
Antero Midstream	4月14日	-26.8%	-26.8%	10.4%
Crestwood Equity Partners LP	4月15日	±0.0%	±0.0%	8.2%
ONEOK	4月15日	±0.0%	±0.0%	7.1%
Targa Resources	4月15日	±0.0%	±0.0%	1.2%
Western Midstream Partners LP	4月20日	+1.3%	+1.3%	6.4%
Phillips 66 Partners LP	4月20日	±0.0%	±0.0%	10.1%
DCP Midstream LP	4月20日	±0.0%	±0.0%	6.9%
Kinder Morgan	4月21日	+2.9%	+2.9%	6.3%
Magellan Midstream Partners LP	4月22日	±0.0%	±0.0%	8.8%
Energy Transfer LP	4月22日	±0.0%	-50.0%	7.1%
Shell Midstream Partners LP	4月22日	±0.0%	±0.0%	11.9%
Holly Energy Partners LP	4月22日	±0.0%	±0.0%	6.8%
Hess Midstream LP	4月23日	+1.2%	+5.0%	8.1%
Global Partners LP	4月26日	+4.5%	+46.0%	9.5%
Delek Logistics Partners LP	4月30日	+1.1%	+3.4%	8.8%

※2021年4月末時点
(出所)ブルームバーグ、各種報道等

野村アセットマネジメントからのお知らせ

■ご注意

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧ください。

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2021年5月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%（税込み）》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。 投資信託によっては、換金時（および償還時）に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用（信託報酬） 《上限2.222%（税込み）》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断下さい。

商号：野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会／
 一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会